

2015年度 春季講習会のご案内 誰でもどこでもできる生物の多様性を育む有機稲作講習会

生産者米価が1俵8000円という事態に、多くの農家は怒りを感じながらも営農意欲を無くし離農する動きになっています。農業就農者の平均年齢も65.8歳という現状で、10年後は気が付いたら誰も農業をする人が居なくなったという深刻な事態が見えてきます。こうした事態を少しでも食い止めるために今年度は「誰でも・どこでもできる有機稲作」を中心に講習会を実施します。

田植後、草取りに入らず、コナギもヒエも全く発生しない田んぼづくりのポイントは何かを詳しく解説します。2014年に実施した北海道南幌町、千葉県いすみ市、埼玉県鴻巣市、熊本県益城町などの成功事例を紹介しながら、ポイントを抑えれば誰でも成功できる技術になってきたことをお伝えしたいと思います。

慣行栽培が技術的にも経営的にも行き詰まっているなかで、有機栽培への転換以外に農業を継続する道はありません。また何を食べさせられるか解らない時代になった子供たちの未来を救うために、イネだけでなく、麦・大豆・なたねなどや味噌・醤油づくり・うどん・納豆・豆腐など地場産業との協力も含め**基本食料は地元の有機農産物で提供するという運動を進めて頂きたい**と考えています。

TPP交渉が大詰めになって、なお守れる支援制度は「環境保全型農業直接支払」しかなくなってきます。そのためには全ての農家が有機農業を軸にしながら、生物多様性を育む環境保全型農業に転換し、地域住民の支持を受けた営農活動を行い子供たちに安全な農産物を提供する運動が必要不可欠になってきました。

栃木での技術講習会では代かきや油脂作物による除染事業、植物油の搾油委託と販売、なたね油粕によるGMフリーの有機農業、ミツバチの救出運動と蜂蜜の販売等、環境再生と生物多性を守る有機農業についても提案する予定です。

また最も効果的な研修会である「生物の多様性を育む有機稲作ポイント研修会(1回目代かき前、田植え直前、茎肥散布前、収穫後の年4回~5回)」も別紙のとおり全国で開催する予定です。

10名以上集まれば、出張してポイント研修会を行いますので除草問題にお悩みの方は早めにご相談ください。田植後除草に入る必要のない抑草技術のポイントをお伝えいたします。

準備の都合で日程が変わる場合があります。希望する方々にのみ改めて詳しいご案内を差し上げますので、ご承知置き下さい。

記

- 1 日時及び各種講習内容 別紙参照
- 2 主催団体 NPO法人 民間稲作研究所
- 3 問合せ申込み先 NPO法人 民間稲作研究所 Tel/Fax 0285-53-1133
- 4 申込み締め切り 開催日2週間前

2015年 春季講習会申込書

| | | | |
|-----|--|----------|--|
| ご氏名 | | 電話・ファックス | |
| ご住所 | | | |

1 有機稲作技術講座（参加費 研究所会員 3000 円 非会員 6000 円）

| 県名 | 日時 | 場 所 | 定員 | 講 習 内 容 | 参加希望欄 |
|----|-------------|--|-----|---------------------------------|-------|
| 栃木 | I/25 | 市民文化交流センター3階「トコトコ大田原」大田原市中央1丁目3-15 | 40 | 13:00～16:00 放射能除染と有機農業 | |
| | 2/ 1 | 有機農業技術支援センター（上三川町下神主233） | 30 | 13:00～16:00 放射能除染と有機農業 | |
| 高知 | 2/11 | 高知共済会館コミュニティスクエア（高知県有機農業研究会主催） | 60 | 13:00～15:00 有機稲作とネオニコ農薬 | |
| 栃木 | 2/1 4・15 | NPO 法人 民間稲作研究所 公開シンポ | 100 | 14/13:00～15/15:00 政策・技術・環境問題 | |
| 宮城 | 2/22 (日) | JA みどりの本店〒987-0012 宮城県遠田郡美里町素山町1（小牛田駅 前） | 60名 | 13:30～16:00 誰でもできる有機稲作 | |
| 埼玉 | 3/14 | 埼玉県川越市伊勢原町 伊勢原公民館 主催かわごえ里山イニシアチブ | 60名 | 13:00～17:00 誰でもできる有機稲作 | |
| 滋賀 | 3/15 (日) | 草津アマカホール（滋賀県草津市草津3丁目13-30） | 60 | 13:00～16:00 誰でもできる有機稲作 | |
| 愛知 | 3/16 (月) | 「ウイंकあいち」名古屋市中村区 名駅4丁目4-38 TEL: 052-571-6131 JR名古屋駅桜通口から 徒歩5分 | 40名 | 13:00～16:30 だれでもできる有機稲作講習会 | |
| 山形 | 3/18 (水) | ワトワセンター南楊 山形県南陽市宮内4526-1 | 60名 | 13:00～16:30 だれでもできる有機稲作講習会 | |
| 長野 | 3/28 | 長野県池田町福祉会館 池田町大字池田2418 | 50名 | 13:30～16:00 有機稲作栽培講習会 | |

なお、午前中に有機認定講習会が開催される会場もございます。詳しくは一般社団法人 民間稲作研究所 所認証センター（0285-53-1198）までお問い合わせください。

2015 年度ポイント研修実施地区（予定）

| 地区名 | 開催場所 | 時期と経費 | 参加希望欄 |
|-----|-----------------------------------|--------------------------------------|-------|
| 栃木県 | 河内郡上三川町下神主233 民間稲作研究所有機農業技術支援センター | 3月、4月、5月、6月、10月 (1泊2日×5回=50,000円) | |
| | 栃木県那須塩原市2区町公民館 | 4月、5月、6月 (1日×3回=15,000円) | |
| 千葉県 | いすみ市 峰谷営農組合集会所 | 3月、4月、5月、6月、10月 (1日×5回=25,000円) | |
| 熊本県 | 熊本県益城町 公民館 | 4月、5月、6月、7月、10月 (1日×5回=25,000円) | |
| 宮城県 | 大崎市田尻地区（検討中） | 3月、4月、5月、6月、10月 (1日×5回=25,000円) | |
| 埼玉県 | 川越市伊勢原町 伊勢原公民館 | 3月、4月、5月 (1日×3回) | |

詳しいことは事務局（fax0285-53-1133 メール urata@inasaku.or.tv）までお問い合わせください。

【栃木・本部会場の講座概要】

| | 開催日 | 時間 | 講座内容 |
|-----|---------------|---|---|
| 第1回 | 3月26日 (木) | 10:00 13:00 14:00 15:00 17:00 | 1 近代化学農業の破綻と有機農業による地産地消 食の安全を脅かす放射能汚染・遺伝子汚染・ネオニコチノイド系農薬汚染と対峙するいのち育む有機稲作 2 育苗の意義と抑草技術のポイント 3 有機水田の除染と生き物を育む有機水田の圃場整備 用排水・魚道の除染と整備・ビオトープ兼浄化池の整備・畦畔の整備・アカガエル・アマガエルなどの生態保全 4 醤油づくりの意義と方法 |
| | 3月27日 (金) | 9:00 13:00 14:00 15:00 | 水田生物の多様性を活かした抑草技術ー ① 水田雑草の種類と発芽生長特性 ② 早期湛水と2回代かきによる抑草技術のポイント ③ 菜の花ーイネ、菜の花ー大豆・ひまわりの抑草技術・ミツバチの蜂群崩壊症候群の原因と救出対策 ①原因と対策 ②ひまわり播種 ③巣箱設置 |
| 第2回 | 4月16日 (木) | 10:00 13:00 | プール育苗の実際(その2) ①苗質と播種量・床土・温度管理、播種作業の実際 ②置床の準備(その2)、出芽の準備 |
| | 4月17日 (金) | 9:00 12:00 15:00 | 抑草技術(その1) ①水田生物の多様性を活かした抑草技術のポイント ②土壌別・雑草別の耕起作業と砕土・均平作業 ③1回目代かきのねらいと方法、代かき後の水管理 |
| 第3回 | 5月21日 (木) | 10:00 13:00 | 水田の生き物と抑草技術(その2) ①トロトロ層の形成、イトミミズ・ユスリカ・ミジンコ・緑藻類の発生と抑草効果、養分供給効果 ②2回目代かきの目的と実際、重要な田植え時期 |
| | 5月22日 (金) | 9:00 15:00 | 田植えの実際と抑草ペレットの役割 ①ポット田植機、マット田植機の構造と操作法 ②発酵肥料、米ぬか屑大豆等の抑草資材の役割とその作り方・散布法 なたね・麦跡の育苗技術 |
| 第4回 | 6月18日 (木) | 10:00 17:00 | 抑草と初期生育診断・生き物調査・病虫害防除技術 ①抑草効果の診断と対策②生育診断(根と土壌の診断)と追肥用発酵肥料の作成③有機水田の生き物調査と生物多様性病虫害防除技術 |
| | 6月19日 (金) | 10:00 17:00 | なたねの収穫・調整・搾油の実際、市販油と遺伝子汚染の実態 なたね跡のイネ、大豆、ひまわり栽培の実際 |
| 第5回 | 10月22日 (木) | 10:00 | 収量調査と有機水田の放射能調査と土づくり ・収量調査・食味・成分・品位検査の実際 ・放射能測定・土壌診断の実際と土作り |
| | 10月23日 (金) | 17:00 9:00 15:00 | ・土壌改良資材(モミガラ燻炭の作成法) なたねの播種とひまわりの搾油実習・油粕の発酵肥料づくり実習 発酵肥料の考え方・作り方・麦芽の作り方・地ビール試飲・昼食 醤油づくり・修了式 |

地域別ポイント研修の概要

いのち育む有機稲作栽培暦（農薬・化学肥料不使用栽培）とポイント研修 （地域によって栽培時期が変わりますので、希望者には随時お知らせいたします）

平成 26 年版

NPO法人 民間稲作研究所（禁無断転載）

| 作業項目 | 時 期 | | 作業内容 | 管理方法 | 備 考 ポイント研修時期 |
|-------------|------|----|----------------------|---|-----------------|
| | 月 | 日 | | | |
| 土作り ほ場整備 | 3 | 上旬 | 圃場整備 | 落水・畦塗り（高さ30センチ）温水池兼ピオトープの整備、ドジョウなどが隠れ家設置・魚道設置 | 栽培講習会 ポイント研修 |
| | 3 | 中旬 | 排水・元肥散布・耕起 | 発酵鶏糞又はコメヌカ発酵肥料、100 ^{kg} 、熔リン60kg散布。浅く耕起。ピオトープには水を入れておく。 | |
| 育苗 | 4 | 中旬 | 種もみの調整・乾燥・保存 | 無消毒種子を入手。比重1.15で塩水選、乾燥保管 | |
| | | 下旬 | 置床作成 | 代かき均平後・排水し土を固める。 | |
| | 5 | 上旬 | 温湯殺菌処理・浸種 | 乾燥もみで60℃-7分間処理、冷却・浸種（15℃で10日間） | |
| | | 中旬 | 苗箱土入れ・催芽・播種・灌水・出芽・入水 | 催芽25℃で15時間、播種量80g以下、播種機での灌水はしない。置き床に並べてから灌水。たっぷり3回。シルバーラブ被覆、1葉期に除去。入水・防鳥対策 | ポイント研修 |
| 生き物育成・抑草 | 4 | 下旬 | 耕起・本田入水1回目代かき | 発生した雑草も一緒に耕起し、浅く耕す。入水し5センチの水位で高速回転でゆっくり浅く代かきし、雑草の種子を表層に移動する。5cmの湛水管理を田植え時まで継続 | ポイント研修 |
| 移植及び抑草 | 6 | 上旬 | 2回目代かき・田植え | 田植3日前に植え代・水位を5cm以上にして高速回転させ、発生した雑草を浮かして除去。止水し、土が落ち着いたのを確認して田植え（坪60株以下）田植え直後から水位を7cm以上に保ち30日間維持。 | ポイント研修 |
| 生物水質調査 | | 上旬 | 生き物調査 | くも、カエル、赤とんぼ、ウンカ及び底生動物、水生昆虫等の調査。 | ポイント研修 |
| 生育調査・茎肥中干 | 7 | 下旬 | 茎肥・中干し1週間以後は掛け流し管理 | 生育調査と茎肥（発酵肥料又は発酵ナタネ粕の追肥20~30 ^{kg} ） | |
| 生き物調査と水管理 | 8 | 下旬 | 害虫・生き物調査 | 掛け流し管理、生き物・ウンカ調査の結果によって、BT剤又はピレスロイド剤散布。 | |
| 刈取 | 10 | 中旬 | 収穫・調整・出荷 | 刈り取り10日前まで掛け流し管理・穂軸の青みが3分の1になった時点で収穫。 | |
| 土づくり | 10 | 下旬 | 元肥散布・土づくり | 発酵鶏糞又はコメヌカ+オカラ発酵肥料散布、浅く耕起 | |
| 地下水涵養 | 11~2 | 下旬 | 冬季湛水 | 地下水涵養と底生生物（ユスリカ・イトミミズ・ミジンコの発生を促す）の繁殖による水質改善 | |

湛水期間は11~2、5~9の約9か月になるので、根腐れに留意する。